

# 人権作文

市内の小中学生が書いた人権作文を紹介します。

【問】市人権同和教育推進室（☎0944・77・8842）



## 目標に向かって

東宮永小学校 4年  
池野 寛太 さん

道とくの学習で、「ばあちゃんたちの勉強会」というお話を読みました。このお話は、小さいころの差別で文字を学べなかった「ばあちゃん」が、年をとってから集会所で文字の勉強をがんばるお話です。実さいにあったことをもとに作られているそうです。

この勉強会は、しき字等級といって、福岡県から全国に広がっていったものだということも書かれていました。インターネットで調べてみると、もともとは学校に通えなかった人たちのためのものだったそうです。が、今では日本語が分からない外国人の人なども参加されているそうです。このお

話の「ばあちゃん」は子どものころ、文字が読めなくていじめられていたそうです。ばくだったらやさしい言葉をかけて文字を教えてあげるのになと思います。

ぼくたちは、「ばあちゃん」は、つかれて体はくたれたなのに、どうして勉強を続けることができたのかについて話し合いました。ぼくは、「バスの文字が読めなくて生活がこまるから」「手紙を書きたいから」かなと思いました。でも、友達から「一人の大人として生きていきたくったから」といつきえが出て、なるほごなと思いました。本当に強い気持ちがないと勉強は続けられなかったと思

います。あと「ばあちゃん」にはいっしょに勉強する仲間がいたことも大きかったと思います。「ばあちゃん」が少しずつ文字が読めるようになって、世の中が明るく見えてくるようになってよかったなと思いました。

東宮永小学校では、学校全体で、夢や目標に向かってねばり強く取り組むことをがんばっています。11月には「チャレンジ夢教室」で、秀ノ山親方と誠雄菊二朗さんが学校に来て、話をしてくださいました。心に残ったことは、「目標を見つけたことで、努力して夢に向かってほしい」ということです。夢や目標をもってがんばると人生が楽

しくなると思います。ぼくは、まだしょうらいの夢ははっきりしていませんが、今の目標はわり算をがんばることです。はじめは苦手だったわり算がちょっとずつ分かってきたので、これをつみ重ねていきたいです。

### 【先生からの一言】

福岡県の人権教育学習教材集「あおぞら2」をもとにした学習です。過去の出来事を知ること、そして、自分事として考えることが大切だと伝えるようにしています。自分の目標に向かってねばり強く取り組み、「人生を楽しく」してほしいと思います。

●発行 柳川市 / 〒832-8601 福岡県柳川市本町 87-1  
●編集 総務部企画課広報広聴係（直通）☎0944-77-8425 FAX0944-74-5520  
●URL <https://www.city.yanagawa.fukuoka.jp/> ●e-mail [kouho@city.yanagawa.lg.jp](mailto:kouho@city.yanagawa.lg.jp)

●発行日 令和8年2月1日  
【広報やながわ】は、年齢や障がいの有無などを問わず、できるだけ多くの人が読めるように、ユニバーサルデザインを導入しています。

広報

広報やながわ

令和8年2月号 No.459

2026

2

No.459



## マイクラで柳川の魅力を表現

市は、郷土愛の醸成や市外へのPRを目的に、大人気ゲーム「マイクラ」を活用した柳川に関する作品を募集。市内外から72作品の応募がありました。「柳川名物うなぎのせいろ蒸し」で最優秀賞を受賞した神奈川県のクラウドさんは「これをきっかけに柳川の魅力が広がっていけば」と話しました。詳しい内容は7ページに掲載しています。

今月号の Pick up	2-3	消防出初式	12-13	新市史抄片、水都 info
	4-5	子育て掲示板、もちふみデビュー	14-15	まちかどレポート
	8-9	のり感謝祭、物価高騰対策	16-21	宗茂連載、お知らせひろば

市公式サイトはこちら



市公式 LINE  
友だち募集中

